

地理をどのように教えるか

東京都立日比谷高等学校 新堀 毅

1. はじめに

科目「地理」の必修化が決定し、来年度には「地理総合」の授業が始まろうとしている。地理学習の有用性について事あるごとに声を上げてきた者の一人としては、いよいよだなという胸躍る気持ちはある。しかし、1989年の学習指導要領改訂において世界史必修となってから30余年、高等学校の「地理」は、選択科目と位置づけられた中で、かなり深刻なダメージを受けた。地理教科書の需要数をみれば、地理の授業が全国規模で、教室から姿を消していったことは疑いない。カリキュラムから「地理」という科目名が消えた高校、科目名は名ばかりで実質授業が行われていない高校、地理の担当教師が不在の高校は決して珍しくない。地理の授業で何をどのように教えるかのノウハウを知る現役の教師が少なくなっている上、高校で地理の授業を受けたことがない若手の教師が地理の授業を担う。他教科を教え続けていた教師が地理を教えることになる場合も少なくないだろう。これで「地理総合」を無事にスタートさせることができるのだろうか。

2. 地理で何を教えるのか

地歴科の教師で、これまで「地理」の授業をもった経験のない教師が「地理総合」を担当することになったらどうするか。さぞかし不安だろうと思う。今後、さまざまな機会に研修の場が設けられると信じたいが、今の段階で準備を始めておこうというのであれば、地理Aの教科書を見てみることを勧めたい。受験に必要な知識を意識せず、地理で学ぶべき大切なポイントを書き込んであるのが地理Aの教科書だからである。地理Aの教科書の内容は概ね「地理総合」に引き継がれていると考えられるから「地理総合」の授業準備の素材としては有効である。何しろ地理で学ぶべき大切なポイントは何も変わっていないのだから。

まず教科書を開き、「地図とGIS」、「防災」「世界各地の生活・文化」「地球的課題」という用語を探す。これらが地理のキーワードである。「世界各地の生活・文化」は「異文化理解」と読みかえることができる。さまざまな地図やGISを活用しながら「防災」「異文化理解」「地球的課題」の3本柱を学習する。それが地理学習である。

3. 地理をどのように教えるか

グローバル化の加速する世界でますます必要となるのは「異文化理解」の力と「地球的課題」の理解である。どの科目においても唯一絶対の教え方はないと考えるが、私は地理の授業ほど生徒の主体的な活動を取り入れやすい科目はないと考えている。そこで、事例1として新教科書を用い、1時間の指導案を提案してみたい。

まず、「地理総合－世界に学び地域へつなぐ－」の「経済統合による生活・文化の変化～EUと周辺諸国」の「4 経済統合と政治統合の進展と課題」の見開き2ページから「異文化理解」と「地球的課題」の要素を抽出し1時間の授業案を構成する。「異文化理解」の要素としては、EUでイギリス人として暮らすことと日本で日本人として暮らすことのちがいを取り上げたい。「地球的課題」の要素としては「移民・難民問題」を意識する。SDGsでは「目標10 人や国の不平等をなくそう」に関連させる。

○導入

「地理総合」教科書 p.137 下段のツナガリジャパンにみられるように、EU 諸国には多くの移民が共生している。p.136 図3では加盟6カ国の外国生まれ人口の割合が示されている。

（発問）図3で外国出身の人口割合が最も多いのは？ 各国の人口から国内に最も外国人人口が多い国は？

< 比較 > 日本において外国人人口の割合は何%？

経済統合と政治統合をめざすEUにはどのような課題があるのだろうか。

○展開

展開① EU 統合に向けた動き

（発問）統合の意味は？ 統合のメリットを説明してみよう。

経済統合に向けた動きとは？

→ユーロの導入、市場規模の拡大

政治統合に向けた動きとは？

→人の自由な移動（シェンゲン協定）

展開② 地域格差と移民の流入

（発問）統合の進展で生じる課題とは？

→ EU と周辺諸国経済格差拡大 p.136 図1からわかる

ことは？

→ EU と周辺諸国の雇用率 p.136 図2から読み取れることは？

(発問) 地域格差の拡大と移民・難民の流入により生じる課題とは？

→ 地域格差の広がりへの対策の例は？

→ 移民や難民の大量流入で生じる混乱とは？

展開③ イギリスの EU 離脱と今後の課題

(発問) EU 内でのイギリスの占める位置は？

→ EU 人口の (13) %, GNI の (16) % を占めそれぞれ域内 (2) 位

(発問) イギリスはなぜブレグジットを選択したのだろうか？

→ 世論が2分されているのはどうしてだろう。

→ 図4 国民投票の地域別結果から離脱と残留を望む声の大きい地域は？

(発問) ブレグジットが選択された理由をまわりと話し合ってみよう。

(発問) ブレグジットによって生じると考えられる影響を EU, イギリス, 日本のそれぞれの立場で考えてみよう。

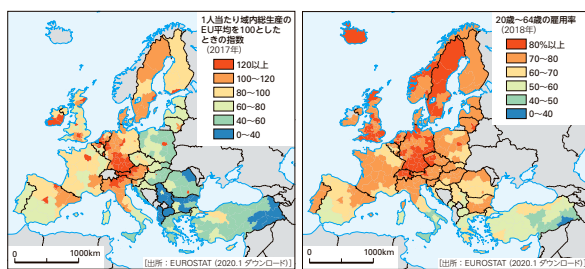
(発問) あなたがロンドンに住む日本企業で働く青年だとしたら, どのような意見を持つだろう。

〇まとめ

EU への移民・難民の流入とそこから生じる課題が一つの理由としてブレグジットとなった。

→ 少子高齢化で外国人労働力の受入を進める日本の方向性と課題を考えてみよう。

この指導案では, 教科書の図表を使いながら, 発問とそれに対する返答を軸に授業を進めるスタイルとした。また, 周囲の生徒と話し合ったり, グループで考えさせる活動を入れ込んでいる。その中で, 生徒に気づきが与えられればよいと考えた。



1 EU と周辺諸国の地域別1人当たり域内総生産 ヨーロッパの中心部と周辺部との間では, 経済的な格差がみられる。
2 EU と周辺諸国の地域別雇用率 ブルーパナナとよばれる地域では, 雇用率が高くなっている。

4 経済統合と政治統合の進展と課題

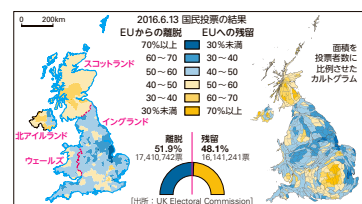
EU 統合に 経済統合と政治統合をめざす EU では, 1993 年の

成立以来加盟国が増加し, 2004 年以降は, 旧社会主義国のバルト 3 国や東欧諸国を含む 10 かが加盟するなどヨーロッパの拡大が進んでいる。1999 年には単一通貨のユーロが導入され, 域内の人や物, 資金, 情報の自由な移動とともに市場が拡大し, 経済圏もより大きくなっている。しかし, 統合による問題も多い。デンマークやスウェーデンは市場統合には参加しているが, 通貨統合には消極的で, 現在でもユーロを導入していない。また, 加盟国間の経済格差も大きいことから, 若年層を中心に東ヨーロッパから西ヨーロッパへと人口の流出が続いている。

地域格差と 人や物, 資金, 情報の自由な流れは強くなっている
移民の流入 が, 地域別 1 人当たり域内総生産 (図1) や地域別雇用率 (図2) をみると, 統合の恩恵を受けやすい中心地域と, 受けにくい周辺地域の間で格差が広がっていることがわかる。そのため, 共通農業政策 (CAP) による農業への補助や, 1 人当たり域内総生産が EU の平均に届かない地域への欧州地域開発基金による助成など, 支援策が実施されている。

一方, ヨーロッパには, 雇用機会を求めて西アジアやアフリカなどから移民が大量に流入している (図3)。さらに, シリアなどからの難民が押し寄せたことで, 文化の違いに加え, 失業や治安の悪化などの社会不安により, 移民排斥の動きが強まっている。

豆知識 EU 非加盟のグリーンランド デンマーク領であるグリーンランドは, 漁業規制に対する不満や, 自治を求める運動の高まりにより, 1985 年に当時の EC から離脱した。



3 EU 離脱の是非を問う国民投票の結果 ロンドン周辺や大都市, スコットランドなどでは EU への残留を望む声が多く, 離脱と残留には地域差が大きかった。

イギリスの EU 離脱 1973 年に, 当時の EC に加盟し, ドイツやフランスとともに域内の主導的立場にあった。しかし, 2016 年の EU 離脱の是非を問う国民投票では離脱賛成が過半数を占め (図3), 2020 年に EU から離脱した (写真5)。ブレグジットとよばれたこの動きの背景には, 増え続ける移民に対する不満, 仕事を奪われ治安が悪くなるという不安や, 自国の政策が EU に左右されることへの不満があった。

ブレグジットは, EU 経済圏の大幅な縮小につながり, EU 諸国にとっては大きな痛手になる。また, イギリスに進出している日本などの外国企業には, EU との間に発生する関税や商品の税関検査を避けるために, 本社機能や基幹工場をオランダやドイツなどに移転する動きがみられる。これがさらにイギリスでの雇用を奪い, 失業者が増え, 経済が悪化するという可能性があるため, イギリスと個別に EPA (経済連携協定) を結ぶ交渉が進められている。

パリのリトルトーキョーとラーメン人気



4 日本食レストランが集まる「リトルトーキョー」 (フランス・パリ, 2012 年 10 月撮影)

情報源 EU の経済や雇用の現状を知るには? 欧州連合日本政府代表部のウェブサイトでは, EU の経済や雇用に関するレポートをまとめて掲載している。



5 EU 離脱を祝う人々 (イギリス・ロンドン, 2020 年 1 月 31 日撮影)

ブレグジット Britain (ブリテン) と Exit (退出する) を組み合わせた造語。

まとめと探究

- イギリスの EU 離脱が, EU 経済に与える影響について調べてみよう。
- スイスやノルウェーが EU に加盟していない理由を考えてみよう。

4. 地球的課題の導入に活用している教材

次に、事例2として、30年来私が「地球的課題」の導入に活用している一つの教材（2～3時間）を紹介する。

なお、途上国の政府の立場で考えさせることで、先進国の国民である生徒にとって異文化理解となる設定にしてある。

- ①クラスを4～6人のグループに分け、資料1を配布し読み上げ活動を確する。
- ②また、同時に配布した対象国の地理情報の資料から、わかることや疑問に思うことを10分程度でグループ単位で話し合い発表しあって情報を共有する。そして、次の発問をする。
 - ・この地域にはどのような地球的課題があると考えられるか。
- ③グループ学習に入る。（2時間にわたり60分程度の時間をとる）
- ④各大臣より選択した計画を発表する（資料2）。

その際教師は黒板に発表内容を資料3のようにまとめて板書する。
- ⑤発表後、黒板に書いた各計画のメリット、デメリットを検証する。
- ⑥その後、発表の内容も踏まえて次のような発問をする。
 - ・国家の大臣と公務員の立場で話し合っていたらどうか。
 - ・概してD案を選択するグループが多い。なぜだろうか。
 - ・国家の大臣の立場で選択するとしたらB案が魅力的である。なぜか。でも、実現可能性は低いと思われる。なぜか。
 - ・現実の世界ではA案が選ばれるだろう。なぜか。
- ⑦これから地球的な課題について学んでいくことを話し活動を終える。

【発問の答】

- ②・洪水、干ばつ、感染症の流行のほかに、民族紛争（内戦）、地域紛争、飢餓、都市のスラムの拡大
- ⑥・D案は受益者が多い。各地に、多数の人に。
 - ・B案は産業が生まれ雇用が期待できるため経済効果が高い。製薬会社のため安定的にきれいな水や電気が供給されないおそれがあると致命的。
 - ・A案は重篤な病気の治療が可能で国民の理解が得やすい。

5. 地球的課題の学習で心がけたいこと

地理Aの教科書を開くと、いずれのページも大判の写真や地図・図表が各ページの半分以上を占めていることがわかる。記述の部分は大幅にスリム化されており、その傾向は「地理総合」でさらに進んでいる。だから地理の授業では、重要な用語を知識理解させるとともに、その用語の重要性を裏付けるためのさまざまな資料を紹介しながら、その内容を読み解いていく資料読解力を身に付けさせることが重要な要素となる。生徒と対話しながら、写真や図表の意味するところをともに考えたい（紙面2）。

2015年に国連持続可能な開発サミットで策定されたSDGsでは、17の目標が示された。

とくに地球的課題の学習では、さらに一歩進んで、課題それぞれが相互に関連していることやわれわれの普段の生活とも密接にかかわっていることに気づかせたい。唯一の答えがない、ゼロサムでない課題に立ち向かう経験を通して、自ら考え判断できる力を培う。最後に、これからどのように生きていくべきかを生徒一人一人に考えさせることは重要なねらいである。

いずれの単元であれ、教材を用意する努力は大きな負担であるが、私の経験では、その努力は生徒の反応によってきっと報われる。先生方の活躍に期待したい。

< 資料 1 >

あなたがたのグループは、アフリカにある日本の約3倍の面積をもつ国の厚生保健大臣とその政策開発スタッフです。あなたがたの国は熱帯と乾燥帯の境界に位置し、不定期な洪水や干ばつなどの自然災害に見舞われる上、風土病にも苦しめられています。おもな産業もなく、経済的に苦しい状況で国民は十分な医療が受けられていません。

ところが、このたび世界銀行の援助で、500万ドル（約5億円）を給付されることが決定しました。そこで、スタッフが検討を重ねて、以下に示す4つの案にしました。しかし、それぞれの案に500万ドルがかかるため、1つの案に決める必要があります。（ここでは、2つの案を折衷することは考えません。）

さて、あなたがたのグループではどの案に決めますか。それぞれの案のメリットとデメリットを2点以上あげた上で1つに決定してください。そしてその理由を述べるとともに他の案が否決された理由も話してください。

保健援助計画A：大病院の建設

最新の医療機器のそろった大病院を国内の主要な2都市に建設し、風土病専門の科を設置するなどして患者に対応する。

保健援助計画B：医薬品の生産

抗生物質やワクチンが常時不足しているので、多国籍の製薬会社を誘致して現地生産を依頼し、患者に対応する。

保健援助計画C：人材の育成

多くの医師や看護師を養成したいので、人材を海外の先進国で多数研修させ、やがて帰国したとき地域に配分して患者に対応してもらう

保健援助計画D：予防保健の充実

初歩的な健康保持をめざす小規模の地域診療所を各地に平均的に建設し、かんたんな治療と保健教育の普及をめざす。

資料1 ワークシート 「厚生保健大臣」



↑1 氷河の後退 (アメリカ・アラスカ州ミューア氷河。左：1941年8月撮影。右：2004年8月撮影)
以前の氷河が氷河湖に変わっており、今後も融解が続けば、氷河湖決壊洪水 (GLOF, p.113) が起きるおそれがある。



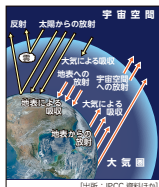
↑2 高潮で水に浸かった集落 (ツバル・フナフティ島、2015年4月撮影) サンゴや有孔虫などの堆積で島の面積は増えているが、人口の集中によって低地に住む人が増え、高潮の被害を受けやすくなっている。



↑3 温暖化と経済発展が島嶼国に与える影響
居住できる面積は限られているため、経済発展による過密化と海面上昇が重なり、居住域が減少し居住環境が悪化する。

4 気候変動とその対策

イントロ
地球温暖化のしくみを理解し、海や陸の被害を防ぐための具体的な方法を考えることが、



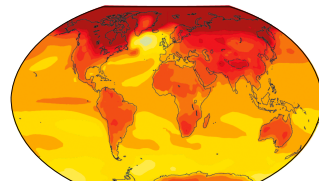
↑4 温室効果のしくみ
温室効果ガスは太陽からの光は通すが、地球からの熱は通しにくい。

温室効果ガスの功罪 石油や石炭など化石燃料が燃焼するときに排出される二酸化炭素 (CO₂) やメタン (CH₄) などには、

地球から放出される赤外線を吸収して地球の温度を高く保つ働きがあり、**温室効果ガス**とよばれている (図4)。温室効果ガスそのものは気温を保持するために必要だが、経済活動の発展により、大気中の二酸化炭素濃度は産業革命前の約1.5倍に達している。そのため、地球温暖化を含む**気候変動**が懸念されている (図5)。

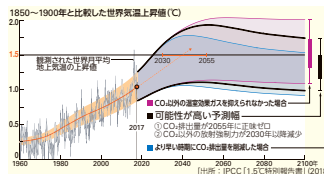
世界の砂漠化 IPCC (気候変動に関する政府間パネル) の報告書によれば、2100年までに地球の平均気温は約0.3～4.8℃上昇すると予測されている (図6、図7)。これが現実となれば、気温の上昇や降水量の変化などにより、私たちの暮らしや農業生産にも大きな影響が出る。また、海洋の酸性化が進んで生態系に影響を受けるおそれもある。氷河や氷床 (写真1) が融けると、長期的には**海面上昇**がおり、ツバルなどサンゴ礁の島では、高潮などによる浸水が増加するおそれもある (写真2、図8)。

自国 牛の「グッパ」で温暖化？ 牛など反芻動物のグッパに含まれるメタンには二酸化炭素の50倍の温室効果があるが、メタン発生量の約4分の1はそのグッパによるというデータもある。



21世紀末までの気温上昇 (2006～2055年と2081～2100年平均気温変化、RCP4.5/7.5、気候変動)
[出所：Intar Riangwale (2019)]

↑5 21世紀末の気温



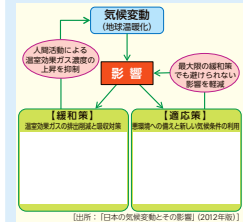
↑6 気温変化の予測

国際社会の取り組み 気候変動への対策をとるとは、人類にとっての緊急の課題である。1992年には**気候変動に関する国際連合枠組条約**が結ばれ、各国が協力して温室効果ガスの排出量を減らすことを決めた。また、1997年には**京都議定書**が、2015年には**パリ協定**が採択され、「世界の平均気温上昇を産業革命前に比べて2℃以下、1.5℃に抑える努力をする」という目標が定められた。目標を実現するための具体的な対策については、アメリカが離脱するなど各国の利害調整が難航した。2018年にはパリ協定の運用のための各国共通の指針となるルールブックが採択された。

緩和策と適応策 気候変動への備えには、緩和策と適応策がある (図9)。緩和策としては、温室効果ガス排出量の削減目標を各国が定めている。目標の達成には、再生可能エネルギーの割合を増やすだけでなく、省資源・省エネルギーにも取り組む必要がある。一方、緩和策をとっても避けることが難しい影響に対しては、**適応策**を取る必要がある。防災や緑化の推進などにより、気象の変化や海面上昇による被害を最小限に抑え、人間生活、産業、文化を新たな気候条件に適応させる対策が求められている。

情報源 IPCCの報告書を読むには？ オリジナルの報告書は英語で書かれているが、環境省のウェブサイトには、日本語に翻訳された概要が掲載されている。

SDGs チャレンジ 気候変動への緩和策と適応策



↑7 緩和策と適応策

気候変動への対策としては、緩和策と適応策があるが、自分たちの暮らしの中で、気候変動による影響を緩和し、気候変動に適応するためにはどうすればよいだろうか。図9の空欄に、暮らしのなかでの緩和策と適応策の具体案を考えて、書き込んでみよう。

削減目標
日本では、2030年度の温室効果ガスの排出量を2013年度の水準から26%削減することを目標にしている。

2100年までの気温上昇予測を動画でみてみよう。

図9で、海洋よりも陸地の方が気温の上昇量が大きくなる理由について考えてみよう。

まとめと探究

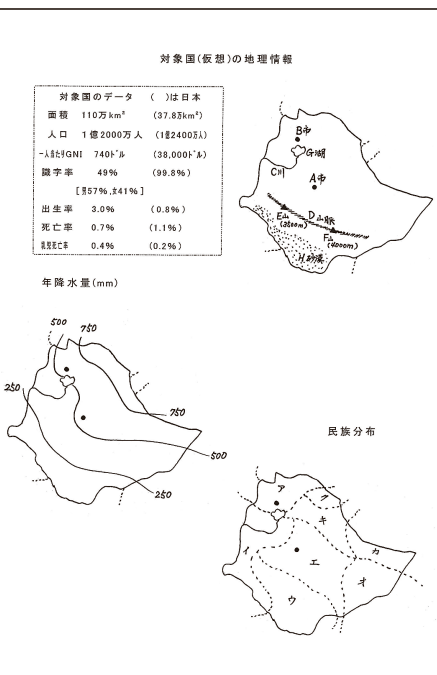
④気候変動の影響と考えられるものに、どのようなものがあるか調べてみよう。
⑤なぜアメリカはパリ協定から離脱したのだろうか、考えてみよう。

⑩地球環境問題 175

紙面2「地理総合－世界に学び地域へつなぐ－」教科書紙面 p.174-175 を縮小

QRコード
掲載

「山川＆二宮 ICT ライブラリ」にて、授業用ワークシートを掲載します。



< 資料 2 >

< 予想される課題 >

< 討論 > : ○ プラス面 × マイナス面

A 案 → (○)

(×)

B 案 → (○)

(×)

C 案 → (○)

(×)

D 案 → (○)

(×)

< 大臣発表 >

私たちのグループは () 案を選択しました。その最大の理由は () からです。他の案は、それぞれ、() () () という理由で見送りました。

< 資料 3 >

	○	×
A	7 風土病など難病を治療することができる。 8 最新の技術で安心感がもてる。 9 医師や看護士を生かす場となる。	8 地域に住む人々が治療に遇えない。 9 経済的に裕福な人々しか治療してもらえない。 10 専門の医師や薬品が十分でない。
B	7 不足しがちな薬品が容易に手に入る。 8 現地生産の場で雇用が生まれる。 9 国の産業となり経済効果が期待できる。	8 薬品を使いこなす人材がない。 9 外国企業の利益追求の場になるのでは。 10 他国に頼って自立できない。
C	7 将来性の観点で最も有効である。 8 各地に医師や看護士を配分でき医療が浸透しやすい。 9 教育の普及によって、自立の道筋が立つ。	8 時間がかかり、今の緊急な危機に対応できない。 9 せっかくの人材を生かす場がない。 10 先進国の生活に慣れ、帰国しない可能性が高い。
D	7 国に広く保健教育が普及する。 8 かんたんな治療・予防で多くの人が助かる。 9 各地に診療所ができるためたくさんの人が利用できる。	8 初歩的な治療しかできないので重病患者に対応できない。 9 人材や薬品は不足する。 10 根本的な解決に結びつかない。

< 気づけたこと >

氏名

資料 対象国の地理情報の資料

資料2 発表用の資料

資料3 各計画のメリット・デメリット